

2023年2月期上期 決算補足資料

2022.10.14

2023年2月期上期ハイライト

■ 高付加価値化の進展、優秀な人材の積極採用、高稼働率維持により、前年対比で増収増益

- DXやサステナビリティ等に関する新たなノウハウ・ナレッジの蓄積・利活用により、高付加価値化がさらに進展（前年同期対比で約5%の高付加価値化を実現）
- 人材の積極採用継続により、コンサルタント数が前年対比で約25%増加（22.2期上期末2,150名 → 23.2期上期末2,681名）
- 各企業からのコンサルティングニーズは依然高く、稼働率は23.2期上期平均約89.8%と高水準を維持

■ 継続的な採用活動の強化によりハイレベルな人材の集結が加速

- 23.2期上期は新卒を含め476名のコンサルタントが入社（22.2期上期：324名）
- 入社数の増加に伴い、採用費も増加（22.2期上期 783百万 → 23.2期上期 1,377百万）
- 2023年(24.2期)入社の新卒採用も順調に進展し、約250名が入社予定（2022年は158名）

■ PR活動・中長期的な人材育成・R&D体制の強化

- PR活動として、ゴルフマスターズにおけるCM放映や、国内最大級のDXカンファレンスである超DX/SUMでのDX先進企業CDO/CIOとのパネルディスカッション・単独講演を実施
 - より一層の高付加価値化推進に向けて、社員の中長期的な人材育成を担うProfessional Development部や、DX・カーボンニュートラルを中心として総合的な研究・発信を行うBayCurrent Instituteを設立
- ⇒以上の結果、販管費が増加

2023年2月期上期業績サマリー (IFRS)

前年対比

売上収益	34,995	百万円	31.6%増収
営業利益	12,605	百万円	32.5%増益
税引前利益	12,583	百万円	32.7%増益
当期利益	8,937	百万円	30.1%増益
EBITDA	12,701	百万円	32.4%増益

2023年2月期上期業績概要 (IFRS)

単位：百万円	2022年2月期 上期実績	2023年2月期 上期実績	前年対比	2023年2月期 通期計画
売上収益	26,584	34,995	131.6%	71,100
売上原価	13,000	16,262	125.1%	-
人件費	12,447	15,471	124.3%	-
その他	553	791	143.0%	-
売上総利益	13,584	18,733	137.9%	-
販管費	4,076	6,128	150.3%	-
人件費	1,900	2,446	128.7%	-
採用費	783	1,377	175.9%	-
その他	1,393	2,305	165.5%	-
営業利益	9,510	12,605	132.5%	26,000
当期利益	6,868	8,937	130.1%	18,450
EBITDA	9,591	12,701	132.4%	26,300

- コンサルタント数増加に伴う人件費等の増加により、売上原価が前年対比で増加
- 採用費増加やPR活動・中長期的な人材育成・R&D体制の強化等の取り組みにより、販管費が前年対比で増加

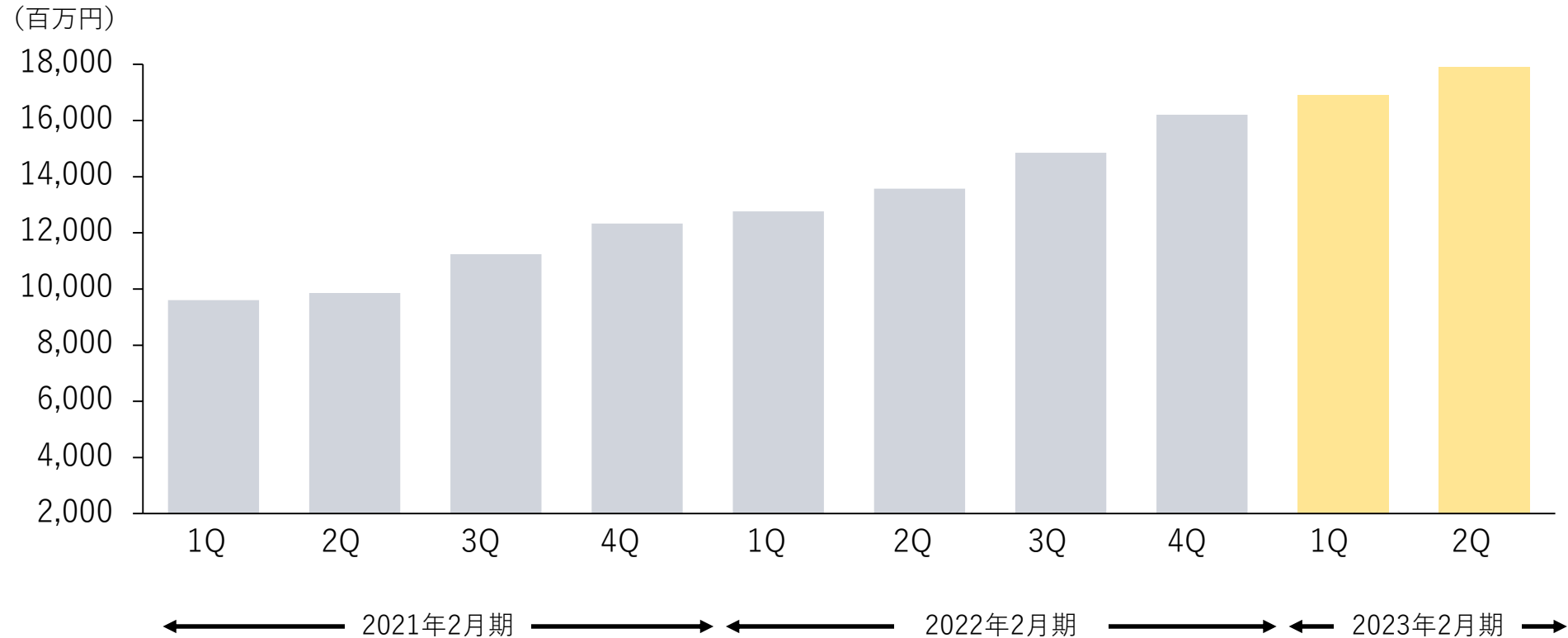
財務状況及びキャッシュフロー（IFRS）

単位：百万円	2022年2月期末	2023年2月期上期末	増減額
流動資産	35,173	35,667	494
非流動資産	22,963	25,472	2,509
資産合計	58,136	61,139	3,003
流動負債	12,750	11,506	△1,244
非流動負債	3,685	3,415	△270
負債合計	16,435	14,921	△1,514
資本合計	41,701	46,218	4,517
負債純資産合計	58,136	61,139	3,003

単位：百万円	2022年2月期上期末	2023年2月期上期末	増減額
現金及び現金同等物の期首残高	16,295	26,056	9,761
フリーキャッシュフロー※	5,669	5,139	△530
財務活動によるキャッシュフロー	△3,857	△5,680	△1,823
現金及び現金同等物の期末残高	18,107	25,515	7,408

※フリーキャッシュフロー＝営業活動によるキャッシュフロー＋投資活動によるキャッシュフロー

プロジェクトの進捗実績に基づく売上推移



上記グラフは、プロジェクトの進捗実績に応じて売上収益を算出した場合の売上推移を示しております

当社は遂行するプロジェクトによって収益認識基準が異なることから、
財務会計基準に基づく決算数値の売上収益は、上記のグラフと差異が生じます

株主還元

■ 基本方針

配当と自己株式の取得を併せた総還元性向の目安をIFRSベースで40%とする
配当性向については、IFRSベースで20~30%を目安とする

■ 株式分割

当社株式の流動性向上を目的として、1:10の株式分割を実施
基準日 : 2022年10月31日
効力発生日 : 2022年11月1日

■ 配当

2023年2月期上期は、中間配当として1株あたり140円の配当を実施
期末配当は、1株あたり16円(株式分割後配当予想)を実施予定

※参考：株式分割に伴い1株あたり配当予想の修正を2022年9月21日付で実施
株式分割前の1株当たり配当予想から実質的な変更は無し

免責事項

本資料は、株式会社ベイカレント・コンサルティング（以下、当社）の事業および業界動向に加えて、現在の予定、推定、見込みまたは予想に基づいた将来の展望についても言及しています。

これらの将来の展望に関する表明には、様々なリスクや不確実性がつきまっています。すでに知られた、もしくは知られていないリスク、不確実性、その他の要因が、将来の展望に対する表明に含まれる事柄と異なる結果を引き起こさないとも限りません。当社は、将来の展望に対する表明、予想が正しいと約束することは出来ず、結果は、将来の展望と著しく異なることもありえます。

本資料における将来の展望に対する表明は、本資料作成時点において利用可能な情報に基づいて、当社によりなされたものであり、将来の出来事や状況を反映して、将来の展望に対するいかなる表明の記載を更新し、変更するものではありません。

本資料は、投資勧誘目的で作成されたものではありません。実際に投資を行う際は、本資料を全面的に依拠した投資判断を下すことはお控えください。

いかなる目的でも、本資料の一部または全部、無断で転載、二次利用することはお遠慮ください。

